



## 国際交流で心の豊かさを知る

北村豊氏が講演

今月末で新生病院口腔外科を退職する北村豊氏は14日、上高井郡小布施町の現代中国美術館で「わたし流！国際交流」と題して講演を行った。日本と中国の友好文化交流を目的とした文翠会の文化祭で行われたもの。

北村氏は、青年海外協力隊でマレーシアのジャングルに行き、先住民とともに過ごした経験などをスライドを用いて説明したほか、鼻笛や吹き矢などを披露した。

北村氏は「国際協力と聞くとつい距離を感じ

じるが、本当はごく身近にあること。言葉の前に心が大事」と指摘。「異文化交流と言うが、隣の家の人とさえも文化は違う。まずは好奇心を持つこと。そして、心の垣根を取ること

村氏。「ジャングルで暮らすことは五感を使う。既製品がないからこそ、工夫や知恵が働く。先進国は勝手に経済状況をはかつて最貧国と決めつけるが、彼らにはお金には代えられない心の豊かさがあ



参加者からは笑いも

「国際交流について「言葉は必要だが、しゃべれなくても交流はできる。今回の講演が交流

だ」と述べた。ジャングルでの生活を「先住民と寝食を共にし、彼らの生活のスタイルや文化を尊重して、同じ生活をして過ごした」と振り返る北

のきつかけになれば嬉しい」と話している。北村氏は今年7月頃、小布施町に口腔外科やインプラント治療を専門とした診療所を開設する予定だ。